

新感覚パフォーマー

●ソアラ7M-Gツインターボ by トライアル

大

版のトライアルは、いま、やる気満々だ、という話を聞く。ドラッグレース

にこそエントリーしていないものの、いち早くコンピュータチューンを研究しはじめ、ストリートユースのターボチューンのノウハウを積み重ねてきた。L型で最高速オーバー300km/hの記録をもちながら、ストリートユースのマシンを最優先させているチューン姿勢も、いまっばい。

そのトライアルが最新7M-Gのツインターボをつくり上げた。トランスの最高速チャレンジ用7M-Gとほぼ同時期になるが、7M-G初といつていいツインターボは、なかなかにやっかいな代物だったよ。

あくまでもストリートユースに主眼を置いた7M-Gツインターボのスペックは、TD05改06（ハウジング類を変更している）×2、3層インタークーラー、75φマフラー、AIC、Fコン、VVC、380cc追加ノズル×2、鍛造ピストン、プーラスト圧0.8~0.9kg/cm²といったところだ。

まったくのNEWマシンにターボを付けようと思ったら、タービンやインタークーラー用のパイピングの配置はもちろんのこと、EXマニホールドをつくってやらなくてはいけない。

7M-Gは、ノーマルでもターボ仕様だが、ツインターボにしようとする、まったく新しいEXマニが必要になってくる。

このタービンレイアウトが、ツインターボ化のなかでは最も面倒くさい作業になる。L型のようなカランドウのエンジンルームならともかく、最近のクルマのエンジンルームは、

もうメチャクチャに入り組んでいる。

トライアルでは、EXマニをつくらるとき、5M-Gのツインターボ用EXマニをへースに改造していくことになった。しかし、こいつが、やたらとやっかいな作業になった。

EXマニのフランジ面を変え、なんとかスッキリと……しかし、そうは簡単に問屋が卸さない。

タービンのインターク出口がボディに当たる、フランジ面がまったく合わない、なんとか変更したら、オイルのアウトレット位置がアッチ向いてホイ……。ほかの仕事そっちのけで、タービンが納まるまで一週間もかかってしまったという。

こんな苦労は、キットのEXマニが発売されれば、まったくいらぬが、最初にやるつてのは、なんでもツライ。こうしてTD05改06タービンを2個くっつけた7M-Gは、あとは、お手のもののエンジンアナライザーとターボノウハウで、グングン組まれていった。

この7M-Gは、ツインターボ化する前は、TD07のシングルターボで、400馬力をマークしていたエンジン。このときの最高速は274km/hという立派なものだ。

しかし、オーナーは、もっとパワーが欲しい。こっしや、ツインターボにすっかとはかりに、いいノリでツインターボ化に突入したわけだが、7M-Gつてのは、やっぱリスゴイ。

鍛造ピストンを組んではいるものの、AT仕様のソアラを、ビュンビュンもっていく。まだ慣らし中なので、全開フィードリングこそ未知の領域だが、マキシマムパワーは、推定で500馬力。

とはいっても、ただ単に、パワーを

狙うだけのチューンじゃない。パワーはもちろんのこと、乗りやすくて、

アクセルのレスポンスがいいマシン。こいつがあくまでも目標なのだ。

TD05へースのタービンを選んだというのも、そのへんに理由があるようだ。しかし、ATの耐久性を考えると、ちよいとパワーがすぎると、半年くらい走るとミツシヨンが……。

加速フィードリングは、AT仕様といつこともあつて、非常にスムーズだ。いかにもTDらしい感触で吹き上がっていく。ギヤレットタービンを作ったときのようなトルクの谷がないので、けっこう乗りやすい。

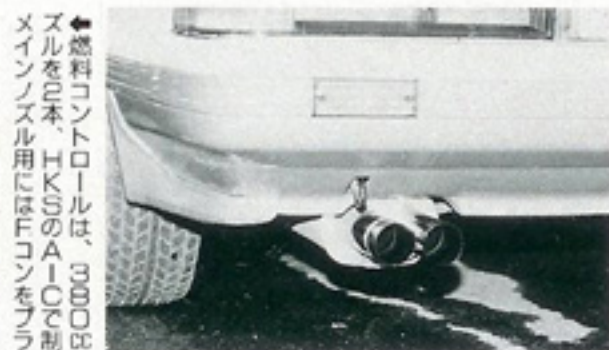
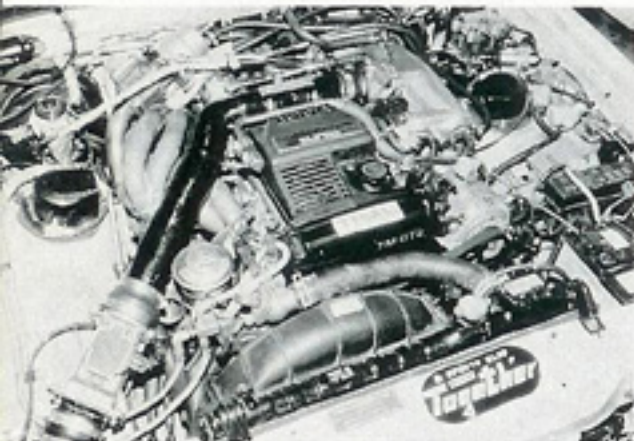
しかも、急激なトルク変動がないので、ミツシヨンの耐久性もすこしはいい……と思われる。

燃料セッティングは、AICとFコンを使って、キメ細かに設定されている。ガスの供給が、スムーズに、しかもタービンが必要としているぶんはシッカリと送り込まれる。380ccの追加ノズルが2本ということからも、このエンジンの性格がわかってもらえるかもしれない。

TD07仕様のときと比較すると、下は、確実に乗りやすくなったようだ。パワー&トルクがグツと太っていることもその原因だが、なによりも、回転が上がっていくにしたがつてスムーズな加速がついてくるつてのがうれしい。

ちよつと回して走り始めると、風量的にはTD08をくっつけたくらい、のフィードリングで、ツインターボは回つてくれる。

エアフロメーターは、ホットワイヤ式なので、押し込みタイプにはせず、パイプをふた股に分けて、タ



↑マフラーは、75φのHKS製ターボマフラー。プーラスト圧は0.8~0.9kg/cm²に設定されている。EXマニが苦心の作。



↑コックピットには、AICのコントロール部、VVC、メーター等を控えるにセットする。なかなかグーです。